

# 長野の林業

平成29年10月10日発行  
長野の林業編集委員会

## No.333

もくじ



<b>特集</b>	信州きのご祭り開催	2
	長野県きのご料理コンクール作品紹介	3
	長野県森林づくり県民税に関する基本方針(案)について	4
	木造公共施設紹介…上伊那郡南箕輪村／南信州根羽村	3
<b>トピックス</b>	第10次県営林管理経営計画	6
	信州ジビエフェア開催／きのご関連情報	8
<b>お知らせ</b>	森林保険	9
	県森連だより	10
	長野県の木材市況	12



表彰式



きのご品評会入賞品



料理コンクール



きのごマイスター協会によるセミナー

## 9月29日から10月1日に「信州きのご祭り」を開催しました

県内から素晴らしいきのご料理が集まりました。出品されました皆様、ありがとうございました。秋晴れのなか多くの皆様にご来場いただき、「きのご王国長野県」を更にPRすることができました。

第四十回信州きのこ祭り  
を開催しました

生産量日本一を誇る長野県のきのこの生産技術及び品質の更なる向上、消費拡大を図るため、九月二十九日から十月一日まで、長野市若里のビッグハットで第四十回信州きのこ祭りを開催しました。「きのこ品評会」は、栽培きのこ二七六点、「きのこ料理コンクール」は、高校・専門学校・一般の皆様からアイデア溢れる美味しいきのこ料理六十三点が出品され、厳正な審査の結果、きのこ生産者三十八名と料理出品者九名の皆様が、農林水産大臣賞をはじめとする各賞を受賞されました。

農林水産祭参加長野県きのこ品評会入賞者名簿 (抜粋)

入賞者区分	品目	氏名	住所
農林水産大臣賞	えのきたけ	(有)マルヨ	中野市
	ぶなしめじ	(有)I・Factory	下條村
長野庁長官賞	えのきたけ	山口 照代	中野市
	生しいたけ	水上 平八郎	駒ヶ根市
	乾しいたけ	石原 稔久	根羽村
	なめこ	田中 真名美	飯山市
関東農政局長賞	ぶなしめじ	(株)山本	飯山市
	えのきたけ	児玉 勝成	山ノ内町
長野県知事賞	ぶなしめじ	中澤 厚司	千曲市
	えのきたけ	(農)志賀高原培養センター栽培部	山ノ内町
	生しいたけ	林 孝夫	岡谷市
	乾しいたけ	金田 和由	阿南町
	なめこ	和田 紀子	中野市
	ぶなしめじ	足立 勝栄	飯山市

長野県きのこ料理コンクール入賞者名簿 (抜粋)

入賞者区分	品目	氏名	住所
長野県知事賞	きのこタンタンつけソバ	中村 亘	上田市
信州きのこ祭り推進協議会長賞	きのこスイーツ	片山 しさ子	坂城町
	なめたけオイル漬け	西澤 徹志	長野市

農林水産大臣賞



ぶなしめじ



えのき

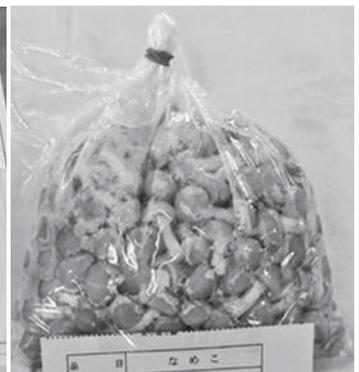
長野庁長官賞



生しいたけ



乾しいたけ



なめこ

当日は、品評会に出品された品質の高いきのこを販売し、多くの来場者が訪れ盛況となりました。特に入賞作品は、販売開始から十五分で売り切れるほどの大人気でした。  
また、(二社)日本きのこマイスター協会によるショートセミナーでは、電子レンジで簡単に調理でき沢山きのこを食べられる調理方法を紹介していただきました。タレントの波田陽区さんが出演するラジオカーの取材などもあり盛りだくさんのイベントとなりました。

長野県きのこ料理コンクール作品紹介

長野県きのこ料理コンクールでは、独創性に優れ、きのこの特長を十二分に生かした作品が受賞となりました。その受賞作品のうち三点をご紹介します。

最優秀賞 『きのこタンタンつけソバ』

最優秀賞作品は、和食であり信州人になじみの深い信州蕎麦ときのこをたっぷり入れた中華料理の担担麺のつゆをつけ汁にした料理です。この和食と中華のコラボレーションはありそうでなかったと、その独創性に審査員の好評を得た作品です。

作品名	〈長野県知事賞〉 きのこタンタンつけソバ			
材料 (4人分)	えのきたけ	200g	めんつゆ	2カップ
	エリンギ	200g	白すりごま	大さじ2杯
	しいたけ	200g	練りごま	大さじ2杯
	ぶなしめじ	200g	ラー油	3滴くらい
	醤油	小さじ4杯	水菜	20g
	酒	小さじ4杯	ソバ	400g
	長ネギ	1/2本	ごま油	大さじ1杯
	作り方	(下準備) ぶなしめじはほくしておく。しいたけは細切りにする。えのきたけは1/3の長さに切る。エリンギは1/2の長さで薄切りにする。醤油と酒を合わせ、きのこ類を合わせて下味をつける。 ①下味をつけたきのこ類をごま油で軽く炒める。小口切りにした長ネギをさらに入れる。 ②めんつゆを鍋に入れ、白ごま、練りごまを入れて混ぜ、一煮たちさせる。 ③そばをゆでて水にさらしめりを取り、器に盛る。 ④②のつゆを椀に盛り、水菜を2cmぐらいに切り、上に散らす。 ⑤お好みでラー油をたらし辛みを味わいながらソバをつけていただく。 ポイント ★つけ汁の濃厚さにラー油の辛みを加えるとさっぱり感が出て食べやすくなる。ちょっと大人の味になります。 ★ぶなしめじやきのこ類は大きかったら1/2に切ると食べやすい。		



優秀賞 『きのこスイーツ』

原木まいたけと原木ヤマブシタケを使ったスイーツ。お茶の友として子供から大人まで楽しんでほしい作品です。

作品名	〈信州きのこ祭り推進協議会長賞〉 きのこスイーツ	
材料 (4人分)	植物性ゼリーの素 (イナアガーA)	20g
	原木まいたけ	100g
	原木ヤマブシタケ	50g
	砂糖	210g
作り方	飾り付け用の南天の葉 (季節によって緑の物なら何でも良い) ①まいたけとヤマブシタケを細かく裂いてゆでる。その時アクはすくい取る。 ②きのこ汁を別にする。→汁を冷ましておく。 ③きのこが熱いうちに砂糖を混ぜる。(50g使用) ④植物性ゼリーの素20gと砂糖140gに、水200cc(分量外)と冷ました汁600ccを加え火にかけて煮溶かす。 ⑤型の中に③のきのこを入れ、④の汁を入れて冷ます。飾り用のまいたけを少しとっておく。 ⑥⑤の型に飾り用のまいたけと南天の葉をつけて出来上がり。 ポイント ★調理時間20分くらい。 ★きのこの食感を大事にする大きさが良いと思う。 ★まいたけがなっているように盛り付ける。 ★早く固まるように氷を使用すると時間が短くできる。	



優秀賞 『なめたけオイル漬け』

見た目は普通のなめたけですが、実は洋風なオイル漬けという味覚的に意外性のある作品です。

作品名	〈信州きのこ祭り推進協議会長賞〉 なめたけオイル漬け	
材料 (4人分)	えのきたけ	600g 調味料A
	にんにく	4片 醤油 大さじ6
	長ネギ	1/2本 酒 大さじ2
	サラダ油	200ml みりん 大さじ2
	ごま油	100ml 砂糖 小さじ2
	作り方	①えのきたけは石づきを処理し、約3~4cm幅に切る。 ②処理をしたえのきたけをフライパンで炒める。しんなりしてきたら、調味料Aを入れ、濃い茶色になるまで煮詰める。 ③にんにくと長ネギを粗みじん切りにする。 ④フライパンにサラダ油とごま油を入れ、そして③も投入する。弱火でゆっくりと過熱をし、油に③の匂いに移していく。 ⑤にんにくと長ネギがキツネ色になったら油からあげる。 ⑥②とさっくりと混ぜ合わせる。 ⑦粗熱が取れた④の油と⑥を合わせて完成。 ポイント ★えのきたけは通常のなめたけよりも食べごたえを出す為、やや大きめに切ること。 ★にんにくと長ネギは絶対に焦がさないように！(焦がしすぎると苦みが目立って味のバランスが悪くなる) ★ご飯のお供はもちろん、パスタや豆腐に乗けても美味しい。



## 「長野県森林づくり県民税に関する基本方針(案)」への御意見を募集しています

長野県は県土の八割を森林が占める森林県です。県では、豊かな森林を健全な姿で次の世代に引継ぎ、森林の恵みを受けている県民全体で森林づくりを支える仕組みとして、平成二十年度から「長野県森林づくり県民税」(以下「森林税」といいます。)を導入し、里山の整備を中心とする森林の整備を展開しています。

この森林税は、本年度末で課税期間が終了することから、これまで様々な観点から出された御意見や御提言等を踏まえ、平成三十年度以降のあり方について、「長野県森林づくり県民税に関する基本方針(案)」(以下「基本方針(案)」といいます。)として取りまとめ、過日公表しました。

基本方針(案)では、十年間の森林税を振り返り、これまで進まなかった里山の森林整備が一定程度進んだ一方で、依然として未整備で残されている森林が存在することや、森林を巡る多くの課題が山積していることを掲げ、今後の森林づくりの方向性を示しています。

具体的には、県民の安心・安全を守るために、防災・減災の観点で緊急に整備が必要な里山が存在することや、過疎化・高齢化が進行する山村地域においては、地域が自立的・継続的に里山の整備・利活用を図る



必要があること、また、教育、観光等の長野県らしさを発揮すべき分野でも、森林の利活用の必要性を掲げています。こうした緊急の課題に対応するとともに、森林への多様な要請に応えるためには、引き続き森林税が必要と判断したものです。なお、この基本方針(案)については、現時点での県の考え方を示したものであり、今後、県民の皆様からの多くの御意見をお聴きし、県としての最終判断を行うこととしています。現在、パブリックコメントを実施していますので、多くの御意見をお寄せください。

### 【平成三十年度以降の森林税(案)】

#### ●超過税額 (個人)年額五百円

(法人)均等割額の5% (現行の森林税と同様)

#### ●課税期間 平成三十年四月一日から五年間

### 【パブリックコメント】

#### 一 募集事項 「長野県森林づくり県民税に関する基本方針(案)」に対する御意見

#### 二 募集期間 平成二十九年九月二十一日(木)から平成二十九年十月二十五日(水)まで

#### 三 閲覧・御意見提出方法

長野県ホームページのトップページ「注目情報」からご覧いただけます。

【森林政策課】

## 中学生と村民がともに学ぶ生涯学習施設

上伊那郡南箕輪村では、村立中学校の構内に一般村民も利用できる生涯学習施設を新たに建築しました。

木造二階建六百六十八㎡の施設で、百五十二㎡の木材を使用し、その八十八%を占める百三十五㎡は長野県産材です。

広い室内空間で快適な学習環境を確保するため、主要な構造材に長野県産カラマツの集成材を用い、一部をあらわしにして、木を使った構造が実感できます。また、腰壁には大芝村有林で伐採されたヒノキを利用して、村民や中学生が愛着を持てる施設にしています。

中学校での技術科や情報通信技術の学習に活用するとともに、一般村民を対象とした公民館講座のパソコン教室やギター講座などにも活用され、利用者からは、木をふんだんに使った空間で「集中して学べる」、「使った気分が良い」などの声が届いています。

【上伊那地域振興局】



南箕輪村生涯学習施設



村内産ヒノキを腰壁に使った多目的教室

## 根羽村特産「根羽スギ」を利用した「茶臼山研修拠点施設」完成

木造公共施設整備事業を活用して、平成二十八年度から着手した「茶臼山研修拠点施設」が平成二十九年六月十五日に完成しました。

本施設が建設された茶臼山高原は、根羽村と愛知県北設楽郡豊根村の境界にある標高千四百十五メートル、愛知県最高峰の茶臼山とその南西の標高千三百五十八メートルの萩太郎山の間に広がる高原地帯です。

当高原は、多くの原生林が残り、貴重な動植物が生育する自然の宝庫であり、通年に渡り、自然・環境学習の場として利用されるとともに、春から夏にかけてはキャンプ等多くのレクリエーション客が訪れる場所となっています。

本施設は、こうした利用客を対象に、自然・環境保護の必要性や、西三河地方の水源である矢作川の源流地であるこの地域の森林・林業の役割や木材利用の必要性に理解を深めてもらう研修の場として利用することを目的としています。

根羽村特産の「根羽スギ」を主体とした木造建築である本施設が、利用者に対して木材・木造施設の魅力をPRし、住宅建築、木製品等への地域材需要の拡大に貢献していくことを期待します。



【南信州地域振興局】



# 自立した林業経営を目指して

## 第十次県営林管理経営計画の概要

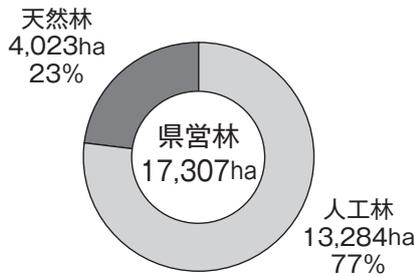
明治二十八年に初めて県有林を取得して以来、県営林の歴史は百年を超え、先達の英知の結集と努力によって育まれた森林が現在に受け継がれています。

県営林の管理・経営については、五年毎に見直しを行う「管理経営計画」に基づき展開していますので、本年度から始まる『第十次県営林管理経営計画』の概要をご紹介します。

### 一 県営林の現況

県営林は、二〇三団地一七、三〇七haで民有林の約三%にあたります。昭和三十〜四十年代に展開された拡大造林を背景に、人工林率は七十七%と高く、多くの森林が五十五年生前後となり、成熟期を迎えつつあります。

今後は、伐期の多様化による年齢構成の平準化と、資源の持続的な利用による林業生産活動の活性化に取り組みることが必要となっています。



区分	団地数	面積	蓄積
県有林	38	8,741 ha	1,213 千 <sup>3</sup> m
一般県行造林	113	5,512 ha	966 千 <sup>3</sup> m
特殊林県行造林	52	3,054 ha	554 千 <sup>3</sup> m
計	203	17,307 ha	2,734 千 <sup>3</sup> m

### 二 第九次計画期間中の取組と成果

第九次計画期間(平成二十四〜二十八年度)では、成熟しつつある森林資源を利用し持続的な森林資源の利用体制の構築を目指し、財源確保のため、従来の保育間伐中心の施業から搬出間伐中心の施業へと移行するとともに路網整備を集中して推進してまいりました。

また、期間中の森林・林業を取り巻く状況を見ると、「森林経営計画制度」が始まり、森林施業の集約化や路網整備により施業の低コスト化を図り計画的に森林整備を推進することを重視した造林補助制度も本格的に始まりました。

県営林でも計画通り集中的に路網整備を行い、間伐を進めてきました。が、奥地にあるため採算が見込めない搬出間伐地等が多く、間伐面積は目標を下回ってしまいました。

しかし、今後とも地形状況が良好なところでは、間伐材の搬出に向けて作業道等の効果的な基盤整備を進めていきます。

他方、県内では初めて認証を取得した小海県有林J・クレジットの販売(一、二四五t<sup>3</sup>C<sup>2</sup>)や制度の普及、上小地域公有林(認証面積八、九七一ha)内県営林五四一ha)での森林管理認証(SGEC)の取得、ネーミングライツを活用した県有林の利活用等、県有林ならではの新たな課題に率先した対応も行っ



「成城学園ふるさとの森」  
(ネーミングライツ)



ています。  
今後は、確実な更新技術や低コストの育林方法を検討・検証し、主伐に向けた取組を進めていくことが必要です。

### 三 第十次県営林管理経営計画

第十次計画(平成二十九〜三十三年度)のポイントは大きく次の三点です。

#### ① 木材生産の推進

搬出間伐等で成熟した森林資源の利用を推し進め、第九次比で一・四倍の木材生産(生産物処分)を進めます。搬出間伐の面積は第九次より減りますが、契約満期を迎える分収林地の主伐等を進めることにより、木材生産量を増やしていきます。そのために、地形の緩いところでは、木材搬出のための効率的な作業道整備を引き続き進めていきます。

#### ② 県有林での主伐の推進

伐期を迎える県有林の森林で、第九次比で三・二倍、六四haの主伐を進めます。試行的な小面積皆伐等により、主伐から再造林までの一貫作業システムの試行や更新技術の検討、主伐に対応した素材生産設計システムの検証を行います。また、低コストの更新方法(天然更新・効果的な獣害対策等)の試験研究も引き続き進め、模範林としての機能を発揮していきます。

#### ③ 県有林の利活用等による地域活動の推進

林業生産活動の他にも、利活用協定等で県有林をフィールドとして活用し、引き続き開かれた森林として地域づくりに貢献していきます。その他にも、「適切な管理」と「持続的な森林経営」が行わ

#### 第10次計画の主要目標

##### 計画目標 (主要なもの)

搬出間伐計画			単位：ha
9次計画	10次計画	比率	
765	465	61%	

生産物処分計画			単位：m <sup>3</sup>
9次計画	10次計画	比率	
71,265	101,223	142%	

※立木材積

県有林皆伐計画			単位：ha
9次計画	10次計画	比率	
20	64	320%	

れている森林の証明となる森林認証制度の取組とその普及、J・クレジットの販売を通じたカーボンオフセットによる環境貢献の取組と制度の普及等、様々な要請に応え、多角的な視点で森林経営に取組んでいきます。  
これから主伐が本格化していく中で、自立した林業経営へと移行できるように、また、将来この第十次計画がその足掛かりになったと振り返ることができるように、着実な計画実行に努め、模範林としての機能を高めていきたいと思っておりますので引き続きよろしくお願ひします。



【森林づくり推進課】

# 「ジビエといえば信州」を目指して

今年はJR東日本の大型観光企画「信州デスティネーションキャンペーン」を中心に、県内外で信州ジビエをPRしています。

## ◆ジビエとワインで乾杯！

八月二十六～二十七日に、長野市で「ワイン&シードルガーデン」夏の信州ジビエとナガノワイン」が開催されました。三十六のワイナリー（なんと百二十八銘柄！）と飲食店十七者（内ジビエ提供店七者）が長野駅近くの南千歳公園に集合。三日間で約千八百人（前年千二百人）の方が来場し、多くの方々にジビエをPRすることができました。

## ◆信州&信州ジビエファン獲得作戦！

今年からの取組として、県のアンテナショップ「銀座NAGANO」において、様々なゲストが語る県の魅力とジビエ料理を楽しむ「信州魅力発見カフェ」を年四回の計画で開催しています。

県外在住の方に、信州と信州ジビエの虜になっていただき、信州を訪れるきっかけづくりとなればと考えております。

## ◆信州ジビエを食べ歩こう！

また、七～九月には、県内外約二百八十店舗のレストラン等の協力のもと、「信州ジビエ食べ歩き」を実施しました。食べ歩きは、十一月～二月の狩猟期間も実施する予定ですのでご期待下さい。この他に今年も、木製看板「信州ジビエの店」を作成し、継続的に料理提供するお店を中心に配布を始めました。

これらの取組をきっかけに、信州ジビエの認知度が更に高まり、信州の魅力的で身近な食材として定着することを願っています。

信州ジビエのお店情報はこちらから！  
信州ジビエ研究会HP (<http://shinshu-gibier.net>)

【鳥獣対策・ジビエ振興室】



ジビエはピザ、串焼き、ソーセージ等を販売。会場は昼から夜まで、大賑わいの状態でした。



講師はC.W.ニコルさんなど多彩なゲストを迎え、料理とトークで信州の魅力をつぶりとお客様に伝えていただきました。



配布店舗数をじわじわと増やしています。

## 伐採木から解体木材まで適正処理はお任せください！

- 地産池消のエネルギー**
- 間伐材・道路支障木解体木材
  - 原料木（根株・枝条・廃木材等）
  - 用途に応じたサイズに破砕（0～50mm）
  - バイオマス発電用燃料
  - 吹付用基盤材（長野県特肥309号）



廃木材を100%  
電力にリサイクル!!



一般廃棄物処分業許可・長野市50006号  
電子マネー対応 ISO 140001:2004  
**宮澤木材産業株式会社**  
環境事業部 木材リサイクルセンター  
**TEL.239-3260**  
長野市中曽根3646-1 FAX.239-3252  
受付時間/8:00～17:00 定休日/日・祝祭日  
本社/長野市中曽根2188-5 TEL.239-0588



# こんな不安な時代だからこそ、 森林保険で山にも安心を

大雨・大雪・台風・干ばつ・雨氷・・・

何十年に一度という災害を毎年どこかで聞くようになってきました。  
山を守るなら間伐が必要だけど、保険も必要じゃありませんか？

森林保険なら、手厚い補償\*で下図の8つの災害からあなたの森をお守りします。

ご加入・お見積もりは、長野県森連もしくはお近くの森林組合まで。



※例えば、30年生のヒノキ林1haに100万円の補償を5年間付けると、保険料は12,500円となります。

お問い合わせ先 TEL:026-226-2504 (長野県森林組合連合会)

## 10月木曽官市売りのご案内

- ◆製品 (本部) **10月21日(土)**  
製品市開設50周年記念市 (セリ 売出し9時 保証金10万円)
  - ◆原木 (荻原) **10月25日(水)**  
組合創立62周年記念市 (入札 開札13時 保証金10万円)  
第33回日本美林まつり
  - ◆原木 (坂下) **10月26日(木)**
- ★信州プレミアムカラマツ初出荷** …木曽・中信・南信・北信各署から委託材

## 11月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売り
えびすこう謝恩市 11月18日(土)	11月21日(火)	11月9日(木) 11月27日(月)	11月7日(火) 入札物件紹介・入札結果はホームページで掲載 ※本市売は、これまでの木曽地区国有林の公売に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



## 木曽官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

荻原事務所：長野県木曽郡上松町荻原字中島1431-1 ☎0264-52-2483(代) FAX0264-52-4885  
 やぶ原土場：長野県木曽郡木祖村荻原844-1 ☎0264-24-0085(代) FAX0264-24-0086  
 坂下事務所：岐阜県中津川市坂下133-1 ☎0573-75-3178(代) FAX0573-75-3172

理事長 野村 弘  
 本部事務所：長野県木曽郡上松町正島町2-45  
 ☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324



## 林業に従事する職員の知識と技術の深化のために 平成29年度林業基本問題研究会開催

平成29年9月7日(木)・8日(金)に国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所(茨城県つくば市)および茂木町まちなか文化交流館「ふみの森もてぎ」(栃木県茂木町)において平成29年度林業基本問題研究会が開催されました。

今年度は、森林・林業・木材産業に係る先導的研究機関である森林総合研究所において獣害防除とCLT活用について最新の研究成果を研修し、栃木県茂木町の木造公共建築物への取組について「ふみの森もてぎ」を視察研修し見識を深めることを目的として開催され、13名が参加して行われました。

1日目の森林総合研究所での研修は、初めに広報普及課研究専門員 吉丸博志様より研究所紹介のDVD及びパンフレットによる研究所の概要説明が行われ、引き続き野生動物研究領域長 岡輝樹様より「シカとクマによる林業被害

について」の講義が行われました。ニホンジカは、メスジカの保護が行われたこと等により繁殖力が狩猟圧を大きく上回ったこと、温暖化、社会状況の変化等により大きく個体数を増やし、最大の加害獣となつていふこと、捕獲(殺)による加害個体の除去及び加害行動の阻害のための忌避剤・柵等の問題



野生動物研究領域長 岡輝樹様による講義

点について解説していただきました。ツキノワグマは、樹皮はぎが問題となつておりこの行動は親子へと伝わるもので水平的な伝わりは無く、特定の個体が加害していると考えられ多数捕獲は効果が上がらず防護材に一定の効果が

認められること等解説していただきました。

「CLTの研究について」は、複合材料研究領域長 渋沢龍也様より講義いただき、腐る、食われる、燃える、狂う、という木材の欠点の克服のために集成材・LVL・合板・OSB等様々な木質材料が作られているが、CLTについては性能評価が行われ技術的資料の充実が図られてきた。木材利用の今後の戦略としては、木材の欠点を長所ととらえて、生分解性、易加工性、エネルギー利用が可能である点などを活かして行くことが必要であり、木材・木質材料の使用は社会の要請であること等解説していただきました。

2日目は、茂木町まちなか文化交流館「ふみの森もてぎ」の視察



複合材料研究領域長 渋沢龍也様による講義

研修が行われました。初めに同館長 関誠二様より同館が平成28年に完成した茂木町で最も新しい木造公共建築物であること、「茂木町まちなか文化交流館ふみの森もてぎ整備事業」が全日本建設技術協会の平成28年度全建賞を受賞したこと等を説明していただきました。

「ふみの森もてぎ」の建設経緯のDVD上映の後、茂木町建設課 課長補佐兼都市計画係長 石島孝雄様より、同館の建築等について詳細な解説をしていただきました。茂木町では、町有木材活用の公共建築物の木造化木質化に積極的に取り組んでおり町内7小中学校及び町役場の内装木質化は完了していること、同館の建築に当たっても町有林スギ・ヒノキの流通材規格の木材を活用し、大径木等を使用することなく容易に調達することのできる木材を使用していること、集成材を使用すること自然乾燥による無垢材を使用する木のぬくもりにあふれた人と環境にやさしい木造木質化としたこと、町有木材を素材で提供したため強度試験は県林業センターに依



重ね垂木によるゲルバー構造の町民ギャラリーこもれび



建設課課長補佐兼都市計画係長 石島孝雄様による解説:平行弦トラス構造の交流広場あすなろ2



旧質蔵移築のギャラリー質蔵



旧仕込み蔵の古材利用のギャラリーふくろう



接続サスペンダーチ構造の図書館



子供図書室ゆずもんち (もてぎマスコットキャラクター ゆずも)

頼し基準をクリアしたこと、現地に立っていた旧造り酒屋の質蔵の移築や仕込み蔵の古材を活用してギャラリーを作ったこと、平行弦トラス桁構造、接続サスペンダーチ構造、重ね垂木によるゲルバー構造により無柱空間を実現させたこと、各木造建築物の間に耐火構造部を配することで大きな木造建築物としたこと(各種補助金を

活用)、災害時の避難所機能を持たせるため太陽光発電設備を完備していること、子ども図書館や学習室、カフェ、交流スペース、ギャラリー等を設けることにより立地する中心市街地の賑わいが再生されたこと等解説していただきました。その後施設内の視察が行われ、2日間に渡る視察研修が終了しました。

## 県下木材センターで開設記念市開催

本年も開設記念市を各木材センターで開催いたします。記念市には、毎年多くの皆様より優良材を多量に出品いただき盛大に開催しております。本年も引き続き優良材の出品にご協力をお願い致します。また、買い手の皆様の多数ご来場をお待ちしております。

開催場所	開催日
北信木材センター 開設59周年記念市	10月24日(火)
中信木材センター 開設55周年・1000回記念市	11月20日(月)
伊那木材センター 開設56周年記念市	11月21日(火)

## 大好評!! 「きのこクイズ」!?

第40回信州きのこ祭り(2017長野まるごと秋祭り)と同時開催)が9月29日(土)・10月1日(日)にビッグハット・若里市民文化ホール(長野市)で開催されました。



思わず回答に見入る!「きのこクイズ」

きのこ品評会及びきのこ料理コンクール出品作品展示会場では、「きのこクイズ」が行われました。例年、大好評を博しているこの催しは、来場者の皆様に出題用紙と鉛筆をお渡しし、会場の展示パネルを参考にクイズにチャレンジしてこの知識を深めていただき、参加賞(なめたけ瓶詰)を受け取っていただくものです。親子で一緒に参加する姿も見受けられ、楽しく学べる催しとなりました。

# 長野県の木材市況

平成二十九年十月十日発行 長野の林業通巻三三三三号

発行長野の林業編集委員会  
事務局 長野市岡田町長野県林業センター内  
(一社)長野県林業普及協会  
(一社)長野県林業センター

電話〇二六(二二七)五〇一五  
Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp  
電話〇二六(二二六)五六二〇  
Eメール rinfukyoo@giga.ocn.ne.jp

## 第995回 市売市況表

(平成29年9月15日実施)

長野県森林組合連合会 伊那木材センター  
TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759  
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14~16	12,000	10,000	△	直造材でお願いします。
		直	18~22	15,000	13,500	△	柱材価格横ばい。
のき	4.0	直	14~16	14,000	8,000	〇	φ14cm~φ22cmの直材に需要あり。応札活発。
		直	18~22	18,000	15,000	〇	
		直	24~28	16,000	13,000	〇	
		元	40上	33,000	20,000	〇	
すぎ	4.0	直	30上	15,000	10,000	-	直造材でお願いします。
		直	22~28	13,000	9,500	-	良材に高値。
しらへ	4.0	直	20上	10,000	8,000	-	
さわら	4.0	元	30上	10,000	7,000	-	
くるみ	2.8	直	20上	12,000		〇	良材に高値。
みずぎ	4.0	直	24上	8,800		-	
なら	4.0	直	18上	13,000	8,500	〇	
さわらくるみ	4.0	直	16上	6,000		-	材が不足しています。出品をお願いします。
くり	4.0	直	22~24	15,000	8,000	〇	
からまつ	4.0	直	18	13,000	10,000	〇	需要あり。積極的な出品よろしくをお願いします。
		直	20上	12,000	10,000	〇	
		直	14~16	8,000	4,000	〇	

出品量 1,121㎡ 販売量 1,119㎡ 落札率 99% 買い方 25社

今回、ひのき中心の市売りとなりました。4m下目材、中目材に応札が活発でした。また、からまつに関しては需要があります。出品よろしくをお願いします。また、気温の低下とともに、カビ、虫害などの欠点が減っていき価格向上も期待されるので樹種問わず出品よろしくをお願いします。また、11月21日(火)には当センターの記念市を行います。太物、良材を伐採される方は是非出品をよろしくをお願いします。尚、出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書の提出をお願いします。(\*安全のため荷下ろし、積み込みの際には車止めの使用をよろしくをお願いします。)

## 第997回 市況表

(平成29年9月14日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター  
Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349  
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	11,000	9,000	△	3.0m×14~18cm柱取り引合いあります。20cm上は4.0m造材してください。
		直	30~48	13,000	10,000	△	
ひのき	3.0	直	20上	18,000	13,000	-	材不足しています。並材値段横ばい。
		直	20~28	16,000	14,000	-	
		元	40上	33,000	20,000	〇	
からまつ	4.0	直	6~13	12,000	8,000	〇	材不足しています。並材上がり基調。細物5cm~13cm引合い強し。ご出品をお願いいたします。
		直	14~18	13,000	10,000	〇	
		直	20上	16,000	13,000	〇	
		曲	14~18	6,000	5,000	-	
あかまつ	4.0	直	18~24	8,000	6,000	△	需要期を過ぎ全般的に価格低迷。伐採は控えてください。
		直	26上	12,000	6,500	△	
くり	2.0~6.0	直	16~50	66,000	16,000	-	
ほおぎ	2.0~4.0	直	16~42	26,000	11,000	-	良材に高値、応札活発。
きぼた	2.0~4.0	直	22~48	16,000	11,000	-	

出品量 3,724㎡ 販売量 3,292㎡ 落札率 88% 買い方 35社

今回も前回同様、国有林の委託材中心の市売りとなりました。応札も活発で賑やかな市売りとなりました。広葉樹は全体的に量は少ないものの、クリの良材に高値がつかしました。カラマツ全般的に需要があります(小径木5cm~も)。ひきつぎご出品をお願いします。尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。来る11月20日(月)は開設55周年・1000回記念市を盛大に開催する予定です。良材の集荷をしておりますのでより一層のご協力をお願いいたします。

## 第1029回 市売市況表

(平成29年9月27日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター  
Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547  
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	13,000	9,000		柱材需要あり。直造材でお願いします。
		直	20上	13,500	10,000		
		直	20上	13,500	10,000		
	4.0	直	8~13	5,500	4,500		需要あり。出品願います。
		直	14~20	12,500	9,500		出品願います。
		直	22~28	14,000	11,000		出品願います。
のき	4.0	直	30上	18,000	11,000		直造材で出品願います。
		曲	14~18	6,000	4,000		
		曲	20上	11,000	8,000		
からまつ	3.0	直	30上	18,000	12,000		伐採前にご相談ください。
		直	9~13	9,500	6,000		細物直造材を心がけて下さい。
からまつ	4.0	直	14~18	11,000	8,000		直造材でお願いします。需要あり。直造材を心がけて下さい。
		直	14~18	12,500	9,000		
		直	20上	20,000	13,000		
	6.0	直	14~18	6,000	5,000		需要あり。積極的に出品願います。
		曲	20上	13,000	12,000		
		直	26上	22,000	14,000		
ひのき	5.0~6.0	直	13~18	16,000	13,000		伐採前にご相談ください。土木需要あり。出品願います。
		直	16~18	16,000			
のき	4.0	直	20~28	18,000			
		直	30上	20,000			
		曲	20上	16,000			
ほお	4.0	直	34	18,000			

出品量 4,713㎡ 販売量 4,678㎡ 落札率 99.3% 買い方 41社

今回の市売りは、前回同様、国有林材が多く出品され、大変賑やかな市売りとなりました。市況としまして、すぎについては価格は横ばいでしたが、需要回復の傾向が見られますので、引き続き出品をお願いします。カラマツについては、高値で安定しておりますので、今後も積極的な出品をお願いします。(φ6~φ30上まで需要があります。)広葉樹については、これからの時期、高値が期待されますので、積極的な出品をお願いします。なお、いよいよ今回は当木材センターの「開設59周年記念市」となります。例年にも増して盛大に開催できるよう努力してまいりますので、記念市に向けて良材の出品をお願いします。【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」コメントを記載した内容の)納品書の提出をお願いします。

## 第491回 木材共販市況表

(平成29年9月21日実施)

長野県森林組合連合会 飯伊森林組合木材共販所  
出品量 2,000㎡・買い方 15社・落札率 91.0%

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円)	平均値(円)	平均石値(円)	備考
ひのき	2.0	直	26~36	18,000	10,000	2,800	一本売り
		直	14	9,000	8,000	2,240	
		元直	16	13,000	11,000	3,080	
	3.0	直	18~24	23,000	17,500	4,900	
		直	26~28	20,000	16,500	4,620	
		中直	16~22	15,000	13,000	3,640	
のき	4.0	直	24~28	15,000	13,000	3,640	一本売り
		直	30上	27,000	18,000	5,040	
		元直	16~22	20,000	17,500	4,900	
	4.0	直	24~28	25,000	18,500	5,180	
		直	30上	36,500	22,000	6,160	
		中直	12~14	9,000	8,000	2,240	
すぎ	4.0	直	16~22	15,000	13,500	3,780	一本売り
		直	24~28	16,000	13,500	3,780	
		直	12下	360	300		
すぎ	4.0	直	16~18	8,500	7,500	2,100	一本売り
		直	20~22	10,500	8,000	2,240	
		直	24~28	13,000	11,000	3,080	
	3.0	直	30上	14,500	12,000	3,360	
		直	18~22	8,000	7,500	2,100	
		直	24~32	11,000	8,000	2,240	
からまつ	3.0	直	14~22	7,500	6,000	1,680	一本売り
		直	12~14	5,500	5,000	1,400	
		直	16	8,500	6,000	1,680	
	4.0	直	18~28	12,500	8,500	2,380	
		直	30上	12,500	9,500	2,660	
		小直	14~30	5,000	3,500	980	
さわら	4.0	直	20~24	8,000	6,500	1,820	一本売り
		直	26~28	11,000	8,000	2,240	
あかまつ	4.0	直	22~52	14,000	9,000	2,520	

出荷量横ばい。良材少なく低調。ひのき、引き続き出荷量、少なく、価格伸びず。すぎ、価格はやや下がる。あかまつ大物の出荷あるが、単価伸びず。からまつ引き合いあり、価格は横ばい。出荷協力いただきありがとうございました。